

# 使徒言行録と書簡：授業パック

旅、関係、証拠と一緒に読むための、柔軟なレッスン。



挿絵：特定の出来事を示す証拠ではない、想像による1世紀の場面です。

45～60分のセッションを一回計画するか、この五つの活動を短い連続講座に分けてください。学習者には聖書、旅の地図、書く場所が必要です。物語から始め、書簡と比べ、つながりと問いの両方を言葉にして終わります。印刷用パックには、観察、解釈、適用のための欄があります。

『使徒言行録』は旅を語り、書簡は特定の共同体が抱える人間関係や必要に応えています。年表はそれらを並べて置く助けになりますが、日付やつながりの一部は再構成です。下の年表では、年代幅と確度の注記を用いてください。同じ場所や人物はつながりを照らすことができますが、提案されたすべての順序を証明するものではありません。

## 三つの段階でつかむ要点

### 1 場所を定める

場所を見つけ、使徒言行録の大まかな順序をたどります。

### 2 比べる

関連する書簡を読み、共同体の関係と関心を見ます。

### 3 注意して説明する

本文が語ること、あなたが推測すること、残る不確かさを区別します。

出典: 使徒言行録 16章11～40節・フィリピの信徒への手紙 1章3～11節・使徒言行録 18章1～18節

これらのオリジナル学習資料は、PaulineLetters.com を明記すれば共有・改変できます（CC BY 4.0）。聖書本文は含まれていません。

## 地図・年表



「使徒言行録」と書簡を、不確実性を明示した一つの年表にまとめています。

### 紀元50年頃

トロアス→サモトラケ→ネアポリスと航海し、内陸のフィリピへ。リディアが信じ、女奴隷が解放される。パウロたちは打たれて投獄され、看守が救われ、教会が生まれる。  
参照箇所 使徒言行録 16章11～40節; フィリピ 1章5節・確度 高い

### 紀元51／52年頃

パウロはガリオンの法廷に引き出されるが、訴えは退けられる——年代上の基準点。  
参照箇所 使徒言行録 18章12～17節・確度 高い

### 紀元52／53～55／56年頃

パウロはティラノの講堂で2年間教える。宣教はアジア州全域に広まり、魔術の書物が焼かれる。  
参照箇所 使徒言行録 19章1～20節; 20章31節・確度 高い

### 紀元57年頃

パウロは献金を携えて到着する。清めの儀式を行うが、神殿を汚したと訴えられ、捕らえられる。  
参照箇所 使徒言行録 21章15～36節; ローマ 15章25～28節・確度 高い

### 紀元60～62年頃

使徒言行録は、パウロがローマで自宅軟禁下に置かれたまま、妨げられることなく宣教する場面で終わる。この時期に獄中書簡を置く伝統的な見方は再構成であり、使徒言行録自身の主張ではない。  
参照箇所 使徒言行録 28章16～31節・確度 高い

# 1・経路を見つける

読む: 使徒言行録 13章1～4節・使徒言行録 16章6～12節・使徒言行録 20章1～6節

約8分取ってください。地図でアンティオキア、フィリピ、コリント、エフェソ、ローマを探します。学習者には、地中海東部からローマへ向かう大まかな動きをたどるよう促してください。よく知られた番号付きの「宣教旅行」は、『使徒言行録』を整理する一つの方法であり、パウロ自身が人生につけた見出しではありません。

## 考える

繰り返し現れる場所はどこですか。二度目の訪問と最初の到着には、どのような違いがあるでしょうか。

さらに探る [paulineletters.com/ja/explore/map](https://paulineletters.com/ja/explore/map)

本文には何と書かれていますか？

---

---

---

---

その文脈では何を意味しますか？

---

---

---

---

信仰を、どのような行動に表せるでしょうか？

---

---

---

---

## 2・フィリピで育まれた協力関係

読む: 使徒言行録 16章11～40節・フィリピの信徒への手紙 1章3～11節・フィリピの信徒への手紙 4章10～20節

約12分取ってください。フィリピについての『使徒言行録』の記述を読み、それからパウロの感謝と支援への謝意を比べます。各箇所でも示されている人で行いを列挙してください。可能性のあるつながりは別の欄に置きます。『使徒言行録』と『フィリピの信徒への手紙』は、関係を異なる角度から照らします。

### 考える

それぞれの箇所から直接言えることは何ですか。もっともらしいが直接には述べられていないつながりはどれですか。

さらに探る [paulineletters.com/ja/explore/philippians](http://paulineletters.com/ja/explore/philippians)

本文には何と書かれていますか？

---

---

---

---

その文脈では何を意味しますか？

---

---

---

---

信仰を、どのような行動に表せるでしょうか？

---

---

---

---

## 3・歴史の手がかりとともに読む

読む: 使徒言行録 18章1～18節・コリントの信徒への手紙一 1章10～17節

約10分取ってください。『使徒言行録』は、ガリオンが地方総督であった時期のコリントにパウロを置きます。デルフォイの碑文はガリオンの在職年代を定める助けとなり、年表に外部の基準点を与えます。しかし、それはパウロの人生のすべての出来事の年代を定めるものではありません。のちの手紙は、創設の時を越えて分裂に直面する共同体を示します。

### 考える

ガリオンに関する証拠は、何を確かめる助けになりますか。手紙の正確な日付や事情について、何を未解決のままにしますか。

[さらに探る](https://paulineletters.com/ja/explore/methodology/the-gallio-anchor) paulineletters.com/ja/explore/methodology/the-gallio-anchor

本文には何と書かれていますか？

---

---

---

---

その文脈では何を意味しますか？

---

---

---

---

信仰を、どのような行動に表せるでしょうか？

---

---

---

---

## 4・問いを残す

読む: 使徒言行録 9章26～30節・使徒言行録 11章27～30節・使徒言行録 15章1～29節・ガラテヤの信徒への手紙 1章18節 – ガラテヤの信徒への手紙 2章10節

約10分取ってください。『使徒言行録』にあるエルサレム訪問と、『ガラテヤの信徒への手紙』にあるパウロ自身の記述を比べます。訪問をどう対応させるかについて、読者の意見は分かれます。説明を選ぶ前に、目的、同行者、順序に注目するよう学習者を招いてください。各箇所が明確に語ることから学びつつ、問いを開いたままにするのはもっともなことです。

### 考える

ある対応づけを提案するなら、どの細部を説明できる必要がありますか。年表は不確かさをどのように正直に示せますか。

さらに探る [paulineletters.com/ja/explore/articles/where-acts-and-the-letters-interlock](https://paulineletters.com/ja/explore/articles/where-acts-and-the-letters-interlock)

本文には何と書かれていますか？

---

---

---

---

その文脈では何を意味しますか？

---

---

---

---

信仰を、どのような行動に表せるでしょうか？

---

---

---

---

## 5・一つのつながりを説明する

読む: 使徒言行録 16章11～40節・フィリピの信徒への手紙 1章3～11節

約10分取ってください。二人組で、一つの場所、『使徒言行録』の一箇所、書簡の一箇所を結びつける2分間の説明を準備します。明確な観察、参照した箇所に基づく解釈、残る一つの問いを含めてください。最後に、記述された関係が今日の共同体をどのように形づくるかを考えます。

### 考える

新しい読者に何を理解してほしいですか。また、証拠が許す以上に確信をもって述べないために、何を避けますか。

さらに探る [paulineletters.com/ja/explore/timeline](https://paulineletters.com/ja/explore/timeline)

本文には何と書かれていますか？

---

---

---

---

その文脈では何を意味しますか？

---

---

---

---

信仰を、どのような行動に表せるでしょうか？

---

---

---

---